



浅江小だより

あかるく さわやかに えがおで
そして、たのしく

平成30年 5月号
NO.2 5月8日
光市光ヶ丘2番10号
TEL (0833)72-0039

HP <http://blog.canpan.info/asae-e/> 光市立浅江小学校 校長 酒井 宏高

早いもので新学期がスタートして、1ヶ月が経とうとしています。期待いっぱい、不安いっばいで小学校生活をスタートさせた1年生でしたが、今では休み時間にグラウンドや潮音寺山を元気よく駆け回る姿が多く見られ、日に日にたくましく、自信に満ちた表情になってきました。2年生から6年生も、進級したという自覚が感じられ「あかるく・さわやかに・えがおで、そして たのしく」生活できているようです。さて、今回は、今年度新たに始めている取組をご紹介します。

① 新教育課程の先行実施

- ・低学年・特別支援学級で年15時間程度、中学年で年35時間、高学年で70時間の外国語活動を実施（3～6年は英語専科制、イングリッシュ・ルームの活用）

② 週3日モジュールの時間を昼に設定

- ・掃除後の15分間をモジュール学習の時間とし、5年生は「外国語活動」を、他の学年は、「国語」を15分×3（＝45分の一コマにカウント）で実施
- ・「国語」では、新聞を使った学習（NIE=Newspaper In Education）を導入

③ コミュニティ・スクールとして広報活動の充実

- ・学校 Web ページ・浅小日記・学校だより等の工夫により、情報発信をさらに強化・充実 ⇒ このページにあるQRコードをご活用ください。

終わりに、4月号でもご紹介しましたが、私の好きな言葉は、「**一步前に出て勝負**」。安易に現状に満足することなく、「**子どもたちのためになる**」と信じることに情熱と勇気をもって挑戦していきたいと考えています。

5月26日（土）には“浅江っ子大運動会”を開催します。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞお誘い合わせの上、浅江っ子の元気な姿を、そして一生懸命の演技を見にお出てください。

【15歳の浅江っ子像】

- 地域が大好きな子ども（郷土愛）
- 自分に自信がもてる子ども（自己肯定感）
- 人とつながり・ふれあう子ども（人間愛・絆）

☆ QR コード



あさエール あさらブ あさまも

一人ひとりの子どもを大切にせる教育

本校では、子ども達が、自分の個性や特性を生かし、たくましく成長することを願って、日々の教育活動を行っています。そのために、全教職員が連携し、一人ひとりの子どもの様子をしっかりと見極め、必要な支援や配慮を行う「特別支援教育」に取り組んでいます。

- 各学年の学級では、学びやすい環境を整えたり、分かりやすい説明や教材を工夫したりするなど、様々な取組を進めています。
- 通級指導教室では、自信を持って学校生活を送れるように、人とのかかわり方や自分に合った学習の仕方を学ぶことを指導しています。
- 支援学級（きく・さくら・ひまわり学級）では、さらに特性に応じた教育が必要な場合に、専任の指導や支援を受けることができるようになっています。

お子さんの様子で、気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。特別支援教育コーディネーターを中心に、お子さんに必要な支援について全教職員で考え、取り組んでいきたいと思っています。